住み慣れた地域で安心して暮らしていくために

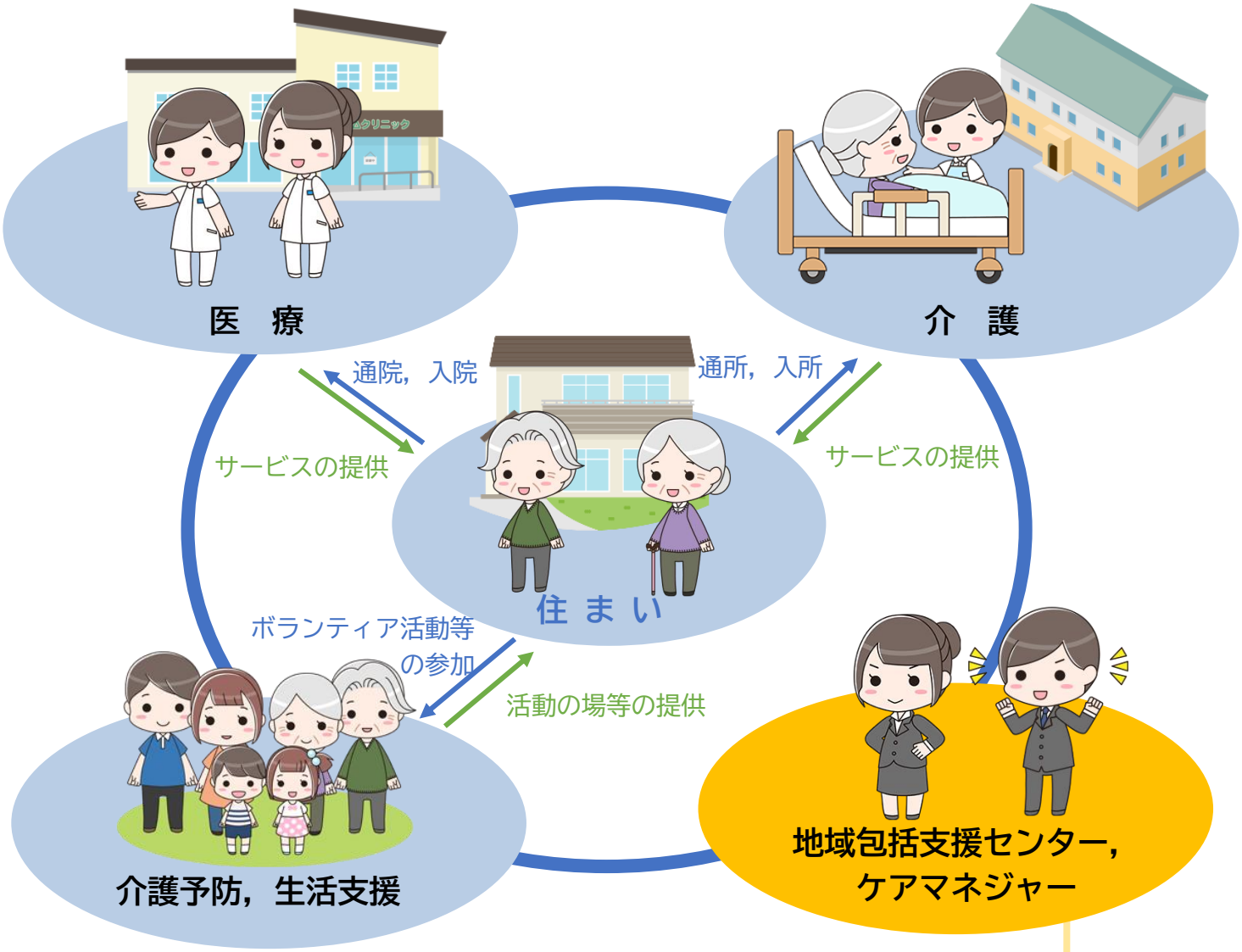
～ 地域包括ケアシステム ～

全国的な少子高齢化の進行から，高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう，住まい・医療・介護・介護予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が重要となっています。

函館市ではこれまで，安定的な介護サービスの提供体制を確保するとともに，医療・介護連携支援センターや成年後見センターの開設，地域包括支援センターの増設および福祉拠点としての整備，認知症施策の推進などに取り組み，地域包括ケアシステムの構築を進めてきました。

令和６年３月に策定した「第 10 次函館市高齢者保健福祉計画・第９期函館市介護保険事業計画（計画期間：令和６年度～８年度）」に基づき，引き続き，地域包括ケアシステムの構築に向けた各種の取り組みを進めていきます。

地域包括ケアシステムのイメージ



相談業務やサービスの調整の役割を担います